

平成29年度
学校関係者評価委員会
議事録



学校法人 大和学園
京都栄養医療専門学校

2017年度 学校法人大和学園 京都栄養医療専門学校
学校関係者評価者委員会
議 事 録

1. 日 時 2017年9月7日(木) 14時00分～15時20分

2. 場 所 京都栄養医療専門学校 スタディールーム

3. 出席者 委 員 荒堀 光信：琵琶湖中央病院 副院長
委 員 山崎 浩：日清医療食品 株式会社 関西支店
管理部 受託管理企画課 係長
委 員 岸永 幸雄：株式会社 ミル総本社 取締役
委 員 北條 嘉久：学校法人 大和学園 評議員
事務局 影山 弘典：京都栄養医療専門学校 校長
事務局 水野 裕士：京都栄養医療専門学校 副校長
事務局 藤田 隆志：京都栄養医療専門学校 教務部長
事務局 橋詰 彩佳：京都栄養医療専門学校 教務部

5. 議 事 1) 自己評価結果について
(1) 教育理念・目標 (2) 学校運営 (3) 教育活動
(4) 学修成果 (5) 学生支援 (6) 教育環境
(7) 学生の受け入れ募集 (8) 財務 (9) 法令等の遵守
(10) 社会貢献・地域貢献 (11) 国際交流

6. 議事の経過及び結果

評価委員からの評価及び意見		評価委員からの意見に対する改善方策
評価項目	(1) 教育理念・目標 (2) 学校運営	
	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者機関に評価を依頼しているが、専修学校にも外部機関はあるのか。 ・理念は実践して初めて意味を持つものであるが、どのように周知しているのか。 ・どのような学会で、どのような発表をしているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専修学校では義務ではないが、専門職大学開学を見据え今後の検討課題とする。 ・教職員には運営方針を定めて研修を行っている。学生にはメディカルホスピタリティ・スタンダード、各学科の3ポリシーを通して理念の教育を行っている。 ・日本栄養改善学会や、給食系の学会や日本食生活学会での発表を行っているが、論文を書くまでには至っていない点が今後の課題である。
	評価委員からの評価及び意見	評価委員からの意見に対する改善方策
評価項目	(3) 教育活動	

<ul style="list-style-type: none"> 実践的な学習を促進させるとあるが、具体的にどのような取り組みを行ったのか。学生の様子に成果はみられたか 		<ul style="list-style-type: none"> 2016年度より実践栄養学実習を必修とした。講習会への参加、イベントにスタッフとしての参加、工場見学等といった、外部での経験を積む活動を行っている。学生も最初は何をしたらよいかわからないという状態だったが、現在では学校からの案内だけでなく、学生が自発的にイベント等を見つけてきて参加する積極的な活動も見られ、教育の成果が出ていると感じている。
評価委員からの評価及び意見		評価委員からの意見に対する改善方策
評価項目	(4) 学習成果 (5) 学生支援	
<ul style="list-style-type: none"> 第一希望就職率はどのくらいか。 		<ul style="list-style-type: none"> ほぼ第一希望も含めると 98%、純粋な第一希望就職率は 50%未満である。学生が第一希望の事業所に就職できるよう支援を行っている。
評価委員からの評価及び意見		評価委員からの意見に対する改善方策
評価項目	(6) 教育環境 (7) 学生の受け入れ募集 (8) 財務	
<ul style="list-style-type: none"> 企業では外部機関による個人情報取り扱い認証の評価を毎年受け、対応しているが、学校として対策していることはあるか。 学齢人口減少にどう対応していくのか。何か対策はあるか。 		<ul style="list-style-type: none"> 個人情報取り扱いのポリシーを定めて啓発している。また、過去の事案を教訓とし、職員間のみ共有、鍵のかかる場で保管、むやみな印刷はしない等を徹底している。 学生募集の生命線は教育実績、就職実績である。大学も含めた養成施設の中でトップクラスではなく、トップの実績を残す必要があると考えている。学園の構想としては 2019年4月に管理・和食の調理学科で専門職大学第一号の認定を取りたい。専門職大学として、新たな職業教育を展開したいと考えている。
評価委員からの評価及び意見		評価委員からの意見に対する改善方策
評価項目	(9) 法令等の遵守 (10) 社会貢献・地域貢献 (11) 国際交流	
<ul style="list-style-type: none"> 留学生の受け入れについて、学校内で専門的な留学の知識がある方はいるのか。 		<ul style="list-style-type: none"> 申請等資格取次の資格を持っている者がいる。事例が少ないので、深い知識を持っている者はいない。
その他		